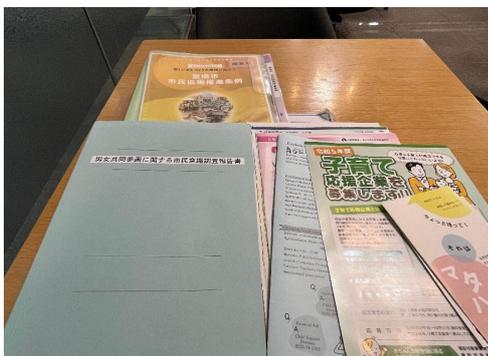


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル トヨハシの休日



活動実施日

20230828

目指すSDGsゴール

1 1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

日本の休みは、行事・祝日の休みこそ多いが、反面、育休や有給が十分に取れていない。この問題によって、仕事重視になってしまい育児に忙しい主婦の時間が減るようになる恐れがあるのではないかと。豊橋も例外ではないはず。

目指す将来の姿「目標」

有給や育休を何の躊躇もなく各個人に適した形で取れるようになること。

活動の内容

豊橋市役所へ赴き、休み(特に育休)に関する市政・県・国の取り組み、広報活動での資料データの収集の他、現時点で公開されている豊橋市民意識調査アンケートに基づく市民の平均的な意識の傾向の類推。最終的に、これらのデータや意識などの現状が目指すべき姿とどれほど・どのようなギャップを持っているか捉え、先述の「目標」に少しでも近づけるために何をすべきかをまとめる。

活動した成果・気づき

調べてみて、行政の施策は、豊橋市の『子育て応援企業』など多くあるため十分だと思った。一方意識面では性別・年代別で育休取得に賛同する意見は最高94%、最低73%(概数値)と上下差が見られる。以上のことから、行政側でなく、「休んでいい」と思える環境又は意識作りや各個人の意識に向けたアプローチが大切だと類推される。いち学生として、実行は難しいが、知識、それこそ意識として今回の活動の意義を知って欲しい。